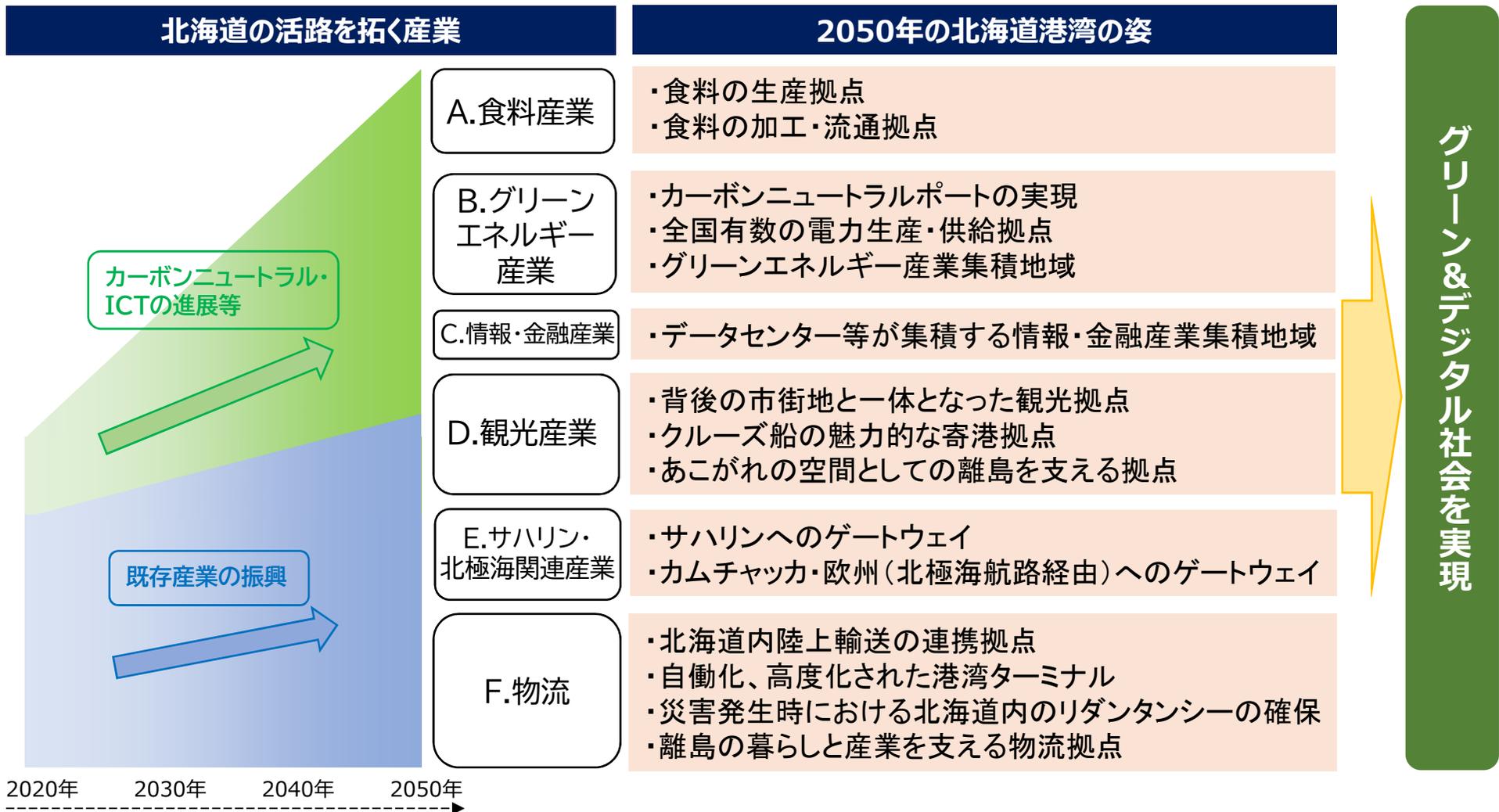


北海道港湾2050 ～グリーン&デジタル社会を創る北海道港湾～

北海道の港湾は、物流・人流・産業の拠点として、北海道の社会経済や道民の暮らしを支えるとともに、賑わい・交流や防災の観点からも重要な役割を担っています。その役割は時代とともに拡大・変遷してきており、今後もカーボンニュートラルやICTの進展など様々な社会情勢の変化に対応していく必要があります。そこで、2050年の北海道における**グリーン&デジタル社会を実現**するための北海道港湾のあるべき姿を描き、具体的施策として展開してまいります。



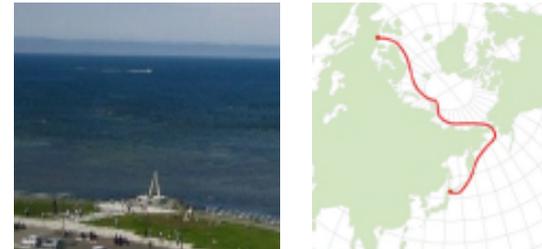
北海道港湾2050 ~グリーン&デジタル社会を創る北海道港湾~

B. グリーンエネルギー産業と港湾



サハリンとの活発な交流

E. サハリン・北極海航路関連産業と港湾



離島を支える拠点

C. 情報・金融産業と港湾



カムチャツカクルーズ
北極海航路



洋上風力発電

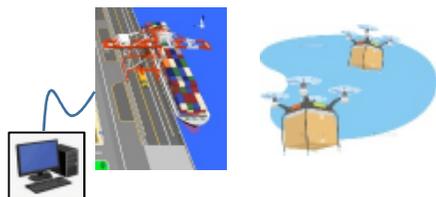
カーボンニュートラル・ICTの進展等

A. 食料産業と港湾



ブルーカーボン

F. 物流と港湾



本州との物流

D. 観光産業と港湾



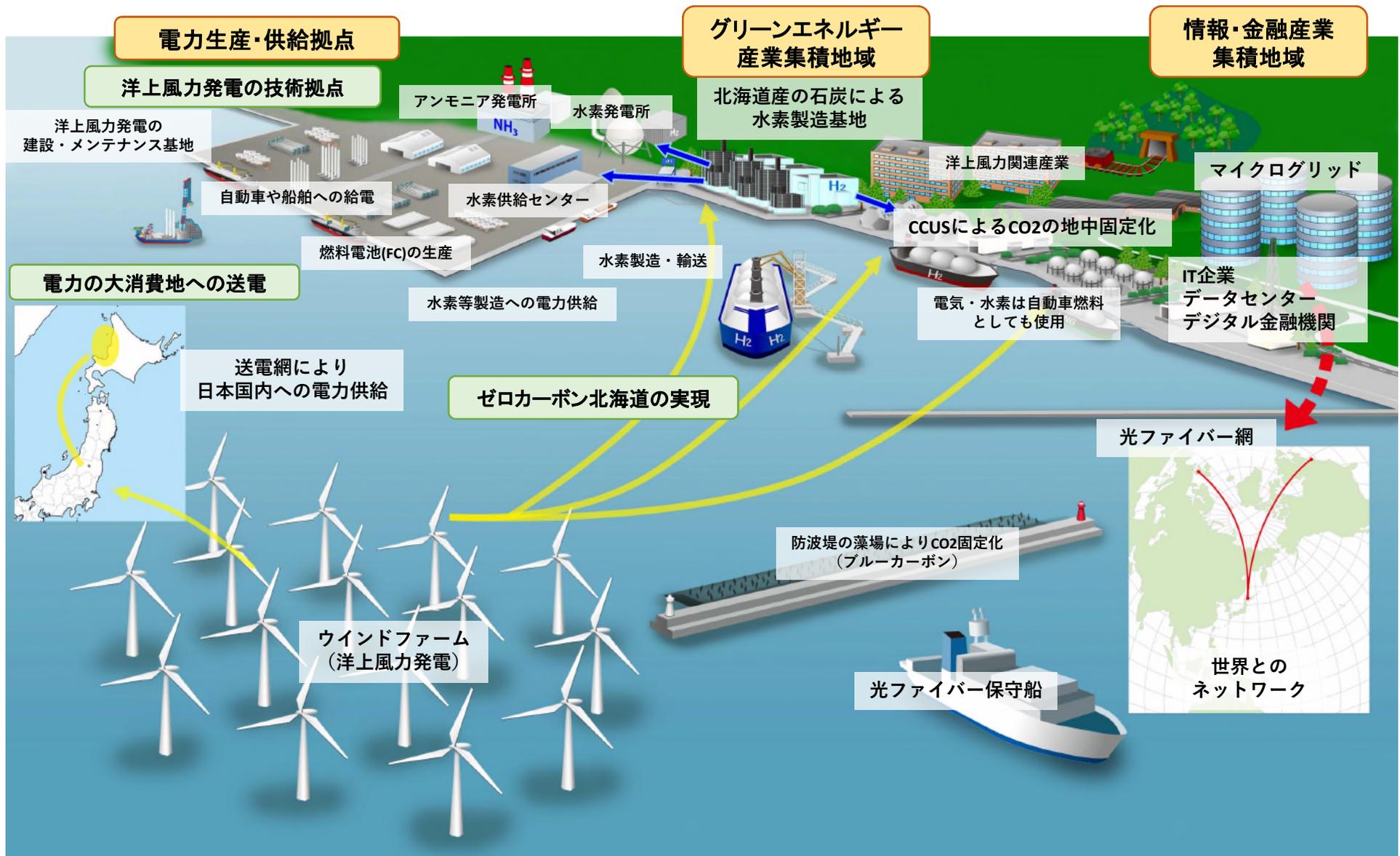
食料・エネルギーの供給

食料の生産拠点

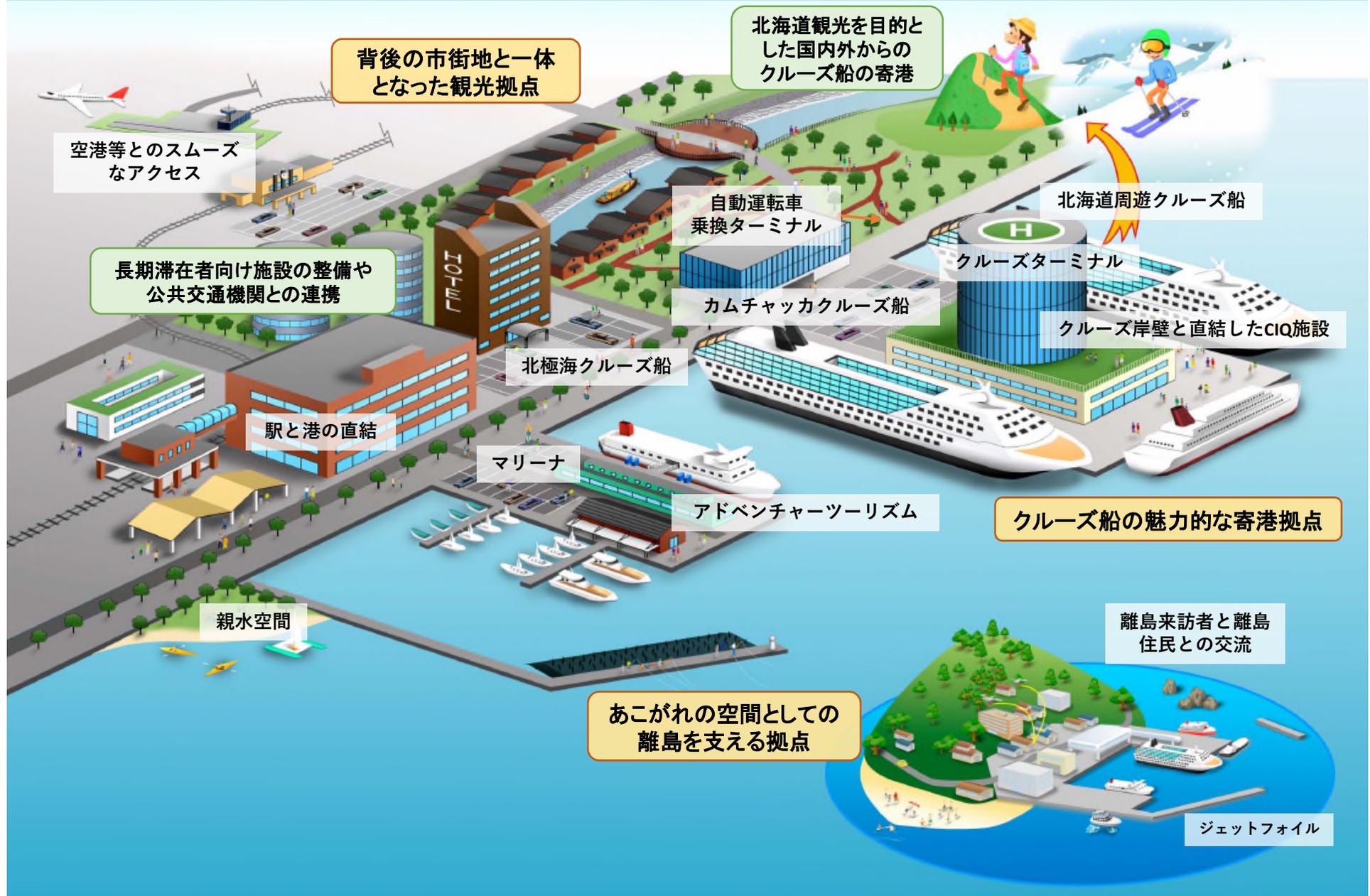
食料の加工・流通(付加価値向上)拠点



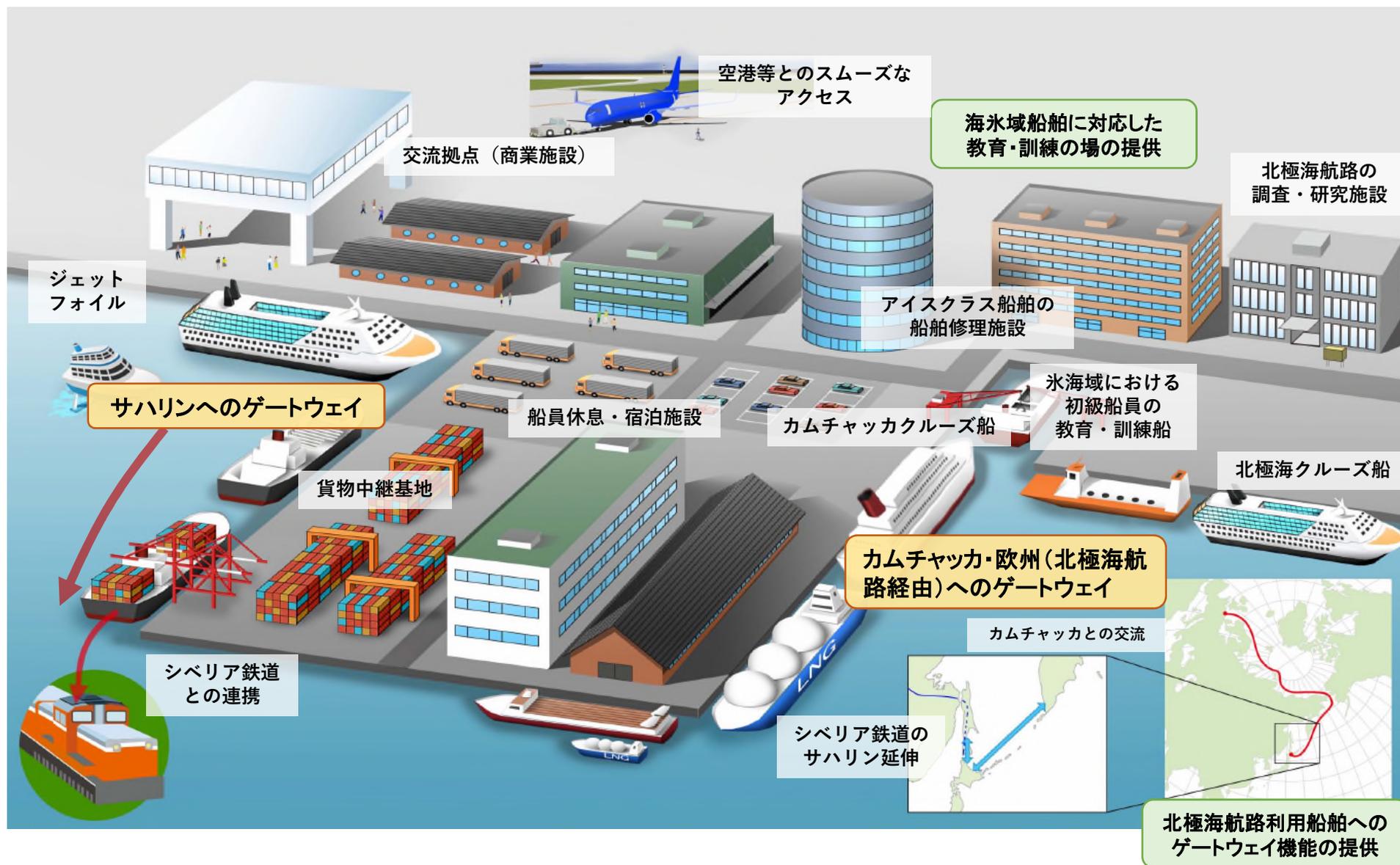
B. 北海道のグリーンエネルギー産業と港湾 C. 北海道の情報・金融産業と港湾



D. 北海道の観光産業と港湾



E. 北海道のサハリン・北極海航路関連産業と港湾



F. 北海道の物流と港湾

